



特集

組合議会

大崎地域広域行政事務組合（大崎広域）には、市町村議会と同様に、組合の仕事が適正に行われているかをチェックするための機関として組合議会が設置されています。

組合議会は、毎年3月と10月に開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会があります。



組合議会の仕組み

組合議会の役割



組合議員は、組合を構成する1市4町（大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町）の議会議長等の職から選出された15人で構成されています。

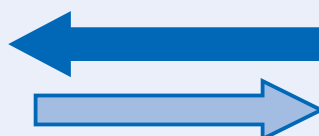
組合議会は、条例の制定・改廃や予算・決算など、広域行政に関するさまざまな審議を行い決定する議決機関としての役割と、広域行政が適正に行われているかどうかを監視する役割を持っています。

一方、管理者は組合議会の決定に基づき、1市4町圏域住民のための仕事を実際に進めていく執行機関としての役割があります。



大崎圏域住民の代表（議会）

● 組合に関わる決まりやお金の使い方を提案・説明



- 組合に関わる決まりやお金の使い方を決める
- 組合の事業に、圏域住民の意見を反映させる



管理者（執行機関）

2025.1.1

組合議会と管理者の役割ははっきり区分され、お互い独立した対等の立場にありバランスを取りながら、圏域住民のためにより良い広域行政の実現に努めています。



組合行政を問う

小玉仁志議員

問 消防職員採用状況と人材確保に係る課題について伺う。



答 消防職員採用試験は、大学卒業程度の上級職と高校卒業程度の初級職に区分して実施しており、今年度の応募者数は2つの区分を合わせて40名でありました。しかしながら、少子高齢化や人口減少などで人手不足はさらに深刻化していくものと予測されます。

この対策につきましては、大崎圏域内の高校等への試験案内ポスターの配布や業務説明会の開催など、創意工夫を凝らした取り組みを継続し、応募者の獲得に向けて積極的に取り組んでまいります。

その他の質問・新最終処分場整備事業について

中鉢和三郎議員

問 事業系一般廃棄物の不適切な排出の実態調査を行う考えがあるか。



答 事業者については、廃棄物処理法により、集積所に事業系一般廃棄物を出すことはできないこととなっております。しかし、集積所に家庭用ごみ袋で出されてしまった場合、事業系一般廃棄物か家庭ごみかを判断することは困難であります。集積所を管理する構成市町と地域を特定するなどした調査が実施可能か協議してまいります。また、本組合といたしましても、ごみ処理施設の搬入者リストの調査等の実施も検討してまいります。

その他の質問・行政DXの取り組みについて

組合議会一般質問



令和6年第3回組合議会（定例会）が、10月21日に開催されました。
一般質問は、4名の議員から組合行政を問う8件の質問がなされ、政策提言が行われました。
その中から一部、質問と答弁の要旨を紹介します。

加川康子議員



問 環境教育の推進について、現在行っている環境教育の状況および広域的に環境教育を行う必要性をどのように捉えているか。

答 大崎生涯学習センターでは、生涯学習事業の一環として、環境問題に関する講演会をはじめ、児童生徒を対象とした自然体験教室、親子農業体験等を開催してまいりました。今後も、幅広い世代が身近な自然に関心を持ち、自然を大切にしようという心を育む事業を継続するとともに、リサイクルセンターやクリーンセンター等と連携し、環境教育を推進してまいりたいと考えています。

その他の質問・若年層の広域的な人材育成について

佐藤仁一郎議員



問 新最終処分場整備事業の進捗について、色麻町、大崎市三本木地域それぞれの説明会の開催状況等を伺う。

答 色麻町では地権者および候補地周辺の袋・大原行政区の住民を対象に3回、大崎市三本木地域では区長会を対象に勉強会を含め2回、候補地周辺の斉田・音無・坂本行政区の住民を対象に5回実施し、合計10回の説明会に対し延べ171名の方にご参加いただいております。引き続き住民の皆さまのご意見に真摯に向き合い、少しでも不安を軽減できるような方策を検討してまいります。

その他の質問・将来の最終処分場整備における候補地選定の方向性について

組合議会の取り組み



大崎地域市町 議会議員交流会

大崎地域市町議会議員交流会は平成19年度から本組合議会が主催し実施しています。

大崎地域の振興発展のため、広域的行政課題の共通理解を図り、議員相互の親睦を深め、議員活動の活性化に資することを目的に市町議会議員の研修の一環として開催しております。



▲組合主要事業の説明を行う執行部



▲講演を行う藻谷氏

今年度の第1部は執行部主催で「広域行政研修会」を実施し、藻谷浩介（もたにこうすけ）氏を講師に迎え、「東京集中が招く日本の危機と大崎地域の活路」について講演いただきました。

第2部は議会主催で「議員交流会」として、大崎広域の主要事業説明を行いました。